ヴァンダラスト大学会員規約

# 会員規約

#### 第1条 定義

本会はヴァンダラスト大学と称する。本会則はヴァンダラスト大学の会員並びに本会に入 会しようとする方に適用されるものとします。

### 第2条 目的

本会は初級・中級・上級者向けのパン教室、食品ゼミ、落語会や音楽ライブ、パン屋主催のパンフェスなど様々な企画を行うことを目的としています。

## 第3条 運営

本会はヴァンダラストが運営します。

## 第4条 会員制

- 1.本会は会員制とします。
- 2.会員はイベントやワークショップに参加するときには、常に会員証を提示してください。

# 第5条 入会資格

本会の入会資格は以下のとおりです。

本会の理念に賛同し、社会的良識を有する方。

本規約に同意し、その他利用マナーを守れる方。

本会からの連絡が可能な電話番号、メールアドレスを有している方。

#### 第6条 入会手続き

- 1.本会に入会を希望する方は、ヴァンダラスト営業時間内に店頭までお起こしいただくか、インターネットより入会申込をダウンロードしてください。
- 2.申込書にご記入いただきます。
- 3.事務手数料をお支払いいただきます。お支払い方法は現金のみになります。
- 4.ご入金確認後、事務局にて申し込み書の内容を元に会員証を作成します。その際免許証 や健康保険証等にて本人確認を行います。会員証に署名頂き、会員証の交付をもって会員 登録完了とさせていただきます。
- 5.会員1人につき1枚の会員証を交付いたします。

# 第7条 会員登録期間

会員の登録期間は、会員資格を取得した日から1年間とします。ただし、登録期間満了日の1ヶ月前までに会員が何らかの異議を申し立てなければ、登録期間は期間満了日の翌日から起算して更に1年間同一条件をもって延長されるものとします。

#### 第8条 会費

会費は無料です。

入会時に事務手数料として 3,000 円お支払いいただきます。

# 第9条 禁止事項・免責・その他

禁止される行為

本会において、以下の行為は禁止されます。

- ・他の会員の名を騙り、あるいは自己の情報を偽って情報発信を行うこと。
- ・他の会員、または第三者の著作権その他の権利を侵害する行為。
- ・他の会員、または第三者の誹謗、中小、及び公序良俗に反する行為。
- ・虚偽の情報を発信する行為。
- ・学生証の貸し借りをする行為。

(家族間であっても、学生証の貸し借りは認めません。)

・その他、本会が不適切と判断した行為。

会員が上記禁止される行為を行った場合、会員の資格を喪失します。 さらに、その行為に関する責任は該当会員に帰属し、本会は一切の責任を負わないものと する。

#### 第10条(資格の消失)

前条の禁止行為または以下の各号に該当すると本会が判断した場合、本会は会員の資格を 喪失させ、除名することができます。

- 1. 申し込みの記載事項に虚偽の内容があった場合。
- 2. 本サービスに対する妨害行為があった場合。
- 3. その他、本規約に違反した場合。

# 第11条(免責事項)

本会は本サービスの完全な運営に努力しますが、やむを得ない理由で運営の中断、停止または廃止によって会員に損害が生じた場合、本会は免責されるものとします。

本会はセミナーやイベントの内容により生じた損害について、一切の責任を負わないもの とします。

#### 第11条 個人情報の取扱について

1. (会員登録により取得する個人情報の利用目的)

会員登録により取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。

- ・本会で開催するイベント、セミナー等の情報の告知。
- ・本会が行うイベント、セミナーへの申込手続。
- ・会員に必要に応じて連絡するため。
- ・本会が行う各種イベント、セミナーの品質向上のためのアンケートの依頼と実施。
- ・ヴァンダラストの新商品、サービス情報の提供。
- ・その他、上記の利用目的に付随する目的。

#### 2. (第三者提供)

本会は、事務局が委託したサービス以外に個人情報を利用する事がないようにあらかじめ契約を結んで業務委託先などに預託する場合、あらかじめ会員の同意がある場合、法令等に基づき要請された場合を除き、第三者に提供または開示を致しません。

#### 3. (個人情報の開示)

本会は、会員本人から個人情報の開示を求められた時、本人に対し情報を開示します。ただし、開示することにより次のいずれかに該当する場合は、その全部または一部を開示しないこともあり、開示しない決定をした場合には、その旨を通知します。

- ・本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ・当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ・その他法令に違反することとなる場合

開示の結果情報に誤りがある場合は、会員は当該個人情報の訂正・削除を要求することができます。

履歴情報および特性情報などの個人情報以外の情報については、原則として開示いたしません。